

代表質問

自民党



清水勝利

緊急経済対策

質問 中小企業などの活力向上対策について「コーディネート支援・出張キャラバン隊」と「ワンデイ・コンサルティンク」の効果および拡充計画は。

答弁 出張キャラバン隊は月平均十回のペースで企業に出向き、新製品開発や販路の拡大などの効果を上げています。コーディネート支援を一名増員し二十一年一月からは訪問回数を五十回分拡充する。またワンデイ・コンサルティンクは月平均八件の申し込みがあり、中小企業などの経営改善や経営基盤強化などの効果を上げています。一企業当たりの派遣回数を三回に拡大するとともに二十一年一月からは派遣回数を五十回分拡充する。

神奈川口構想

質問 市と大田区を結ぶ連絡道路の建設計画に向け、二十一年十一月に大田区長と初めてのトップ会談を行ったが内容は。

答弁 市が進める神奈川口構想について説明するとともに意見交換を行った。歴史的な経緯などから連絡道路への賛同は難しいとの考えが区長から示されたが、羽田空港の再拡張・国際化を支える両岸のまちづくりの必要性については意見が一致したことは有意義であった。今後は引き続き大田区側のメリットや首都圏全体への波及効果などの理解を得たい。

大規模公園緑地

質問 富士見公園、等々力緑地、生田緑地はまちづくりの核として総合的な発展を実現すべきと考えますが、市長の見解は。

答弁 三つの大規模公園緑地は良好な都市環境を形成するための重要な役割を担っており、計画的な再編整備を進めることが重要である。それぞれ個性と特色を踏まえた取り組みを進めている中、さらに副市長を座長に関係局長からなる公園緑地まちづくり調整会議を設置した。

十二月四日、五日の本会議では、市長から提出された議案や市政の重要な事項について、自民党、民主党、公明党、共産党の順で代表質問を行いました。その主な質問と答弁の要旨は次のとおりです。

魅力ある大規模公園の再編整備と良好なまちづくりの推進を、全市民的観点で総合的、横断的に進めていきたい。

特別養護老人ホーム整備促進プラン

質問 計画では介護人材の充実や経営安定化などの具体的な施策は協議中となっている。今後の取り組みは。

答弁 資格を持ちながら現在介護の職に就いていない方を対象として、再就職のための研修と就職説明会を一体的に実施するための講座を二十一年二月に開催したい。また二十一年度から介護人材の確保・定着や、特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人の経営の安定を図るための具体的な方策を検討していきたい。

宮内新横浜線と新橋

質問 多摩川に架かる新橋は立体交差から平面交差へ変更されたがメリットは。

答弁 現在多摩川に架かる新二子橋と丸子橋は立体交差で多摩川沿線道路から橋へ直接アクセスできず、二子橋は平面交差だが川崎から東京方面へは交通規制により直接アクセスできないものとなっている。そこで新橋と多摩川沿線道路の接続を平面交差方式にすることにより、新橋の利便性の向上を図り交通の円滑化に寄与できると考える。今後関係機関と協議を行い二十二年度末までに事業に着手したい。事業期間は十年程度を想定している。

京急大師線連続立体交差事業

質問 事業が再検討され、地下化方式の暫定整備となったが理由は。

答弁 この事業は現在小島新田駅から東門前駅までの区間を地下式で施工中であり、その区間以降について事業実施環境などを考慮する必要があるため学識経験者による検討委員会を設置した。検討委員会からは、既定計画を推進すべきところであるが川崎大師駅付近の整備効果を勘案すると大師駅までの地下化により工事を進めるべきであり、大師駅付近の幹線道路踏切除去などの事業効果を早期に発現するためには、当面の措置として鈴木木田駅手前で現在線にすり付けを行うことが妥当であるとの提案がなされた。

ペット霊園

質問 ペット霊園などは法体系が整備されていないため規制がなく問題も多発している。独自に条例化し規制を設けた自治体もあるが、市も検討すべきは。

答弁 ペット霊園などは開発に伴う周辺住環境への影響や公衆衛生などの課題がある。他の自治体での取り組みと効果を踏まえ、良好な生活環境を確保するため

市にふさわしい対応策を検討している。

水江町事業用地の再取得

質問 再取得により用地の活用に向か性が見出せたのでは。土地開発公社の先行取得から市の再取得までの総括と評価は。

答弁 法律の制約などにより有効活用が進まなかったが、公社からの買い戻しにより長年の懸案であった市の土地問題の基本的な解決を図ることができると考える。土地問題を先送りせず、事業予定者に当該土地を貸し付け有効活用を図るもので、これを契機に川崎臨海部の産業再生・活性化が促進されると期待している。

JR横須賀線武蔵小杉新駅

質問 二十二年の開業を目指して建設中の新駅について約五十億円の事業費の増加が発生した。市長の見解は。

答弁 詳細な設計を進める中で新たに明らかとなった課題もあり、さまざまな検証を行った結果事業費を大幅に増額せざるを得なくなったものであり、大変遺憾ではあるが結果として致し方ない。ただしJR東日本に対してこれ以上増加費用の負担はないよう強く申し入れており、新駅は市民にとって大変利便性が高いので一日も早い開業と完成を目指したい。

公明党

質問 二十二年年度末を時限とした緊急経済対策本部が設置されたが、取り組むべき課題と今後の具体的なスケジュールは。

答弁 緊急経済対策本部は厳しい経済状況に対し市内経済の安定化を図るため設置したもので、「中小企業等の活力向上対策」「公共事業の早期発注及び地域配慮」「市民生活の安全安心のための対策」の三つを緊急に取り組む事項とした。即時に実施する内容をステップⅠとして融資制度の拡充などを実施し、今後は十二月補正予算などによる対応をステップⅡ、さらにステップⅢとして新年度予算によ

緊急経済対策

質問 二十二年年度末を時限とした緊急経済対策本部が設置されたが、取り組むべき課題と今後の具体的なスケジュールは。

答弁 緊急経済対策本部は厳しい経済状況に対し市内経済の安定化を図るため設置したもので、「中小企業等の活力向上対策」「公共事業の早期発注及び地域配慮」「市民生活の安全安心のための対策」の三つを緊急に取り組む事項とした。即時に実施する内容をステップⅠとして融資制度の拡充などを実施し、今後は十二月補正予算などによる対応をステップⅡ、さらにステップⅢとして新年度予算によ

定額給付金

質問 二十二年年度末までの給付が速やかに行われるよう対応すべきでは。所得制限について市長の考えは。

答弁 定額給付金は国の判断として決定されたい。年度内の給付開始を目指し適切かつ迅速に事務を行う。所得制限については「所得を基準とする給付の差異を設けないことを基本に、希望する市町村は所得が一定基準額以上の世帯構成者に係る給付額を給付しないとする」ことができる「この国の考えが示されたが、市は制限を設けず支給する方向で考えている。

小・中学校のトイレ清掃

質問 児童生徒によるトイレ清掃の状況は。また児童生徒による便器を含めた清掃をトイレ改修した学校からモデル的に始めることへの見解は。

答弁 市では小学校はこみ拾いなどを行い中学校は教職員と生徒と一緒に便器や床の清掃などに取り組んでいるが、便器の清掃には衛生面で配慮が必要である。トイレの快適化を行った学校では整備後の維持管理が重要と考え、自らができる範囲などについて児童生徒を交えて検討するとともに保護者の意見も伺い、快適なトイレを維持する取り組みを進めたい。

市にふさわしい対応策を検討している。

妊産婦に対する救急医療体制

質問 総合周産期母子医療センターの設置は喫緊の課題である。北部、南部一カ所ずつの整備が必要だが、市立川崎病院への設置に対する取り組みは。

答弁 周産期救急医療の充実のため聖マリアンナ医科大学病院に総合周産期母子医療センターを二十一年度中に開設することを目指し協議している。川崎病院も総合周産期母子医療センターと連携を取れるよう、二十一年度内にNICUの再開を目指し医師などの確保に努めている。

児童生徒の携帯電話などの安全対策

質問 児童生徒の情報トラブルへの相談体制として二十一年九月にインターネット相談窓口が開設されたが、相談件数と対応は。また学校と家庭、地域との連携は。

答弁 窓口開設から二十一年十一月末までの相談は十九件で、架空請求や迷惑メールなどの即答できるものはその場で回答し、ブログなどへの書き込みはネット問題相談員がインターネット上で調査し内容を確認した上で回答している。また二十一年七月に市と市PTA連絡協議会で市立学校インターネット問題連絡協議会を発足させたが、これを通じて連携を図り保護者の啓発に取り組んでいく。

障害者の就労支援

質問 障害者雇用について企業の理解を深めるための取り組みは。

答弁 二十一年九月に教育・労働・福祉の実務者で構成する「障害者就労支援コーディネート会議」において障害者雇用促進シンポジウムを開催し、多数の企業に参加いただいた。また二十一年一月には障害者雇用に関する諸制度や雇用事例の紹介、さらに雇用後の支援をテーマとした障害者雇用セミナーを企画している。

JR南武線連続立体交差事業

質問 事業推進には中長期計画を立てることが重要だが見解は。

答弁 尻手から武蔵小杉駅間は検討委員会で連続立体交差が妥当であり駅前広場整備などの関連事業を併せて推進すべきとされた。今後整備方針の策定に向け国やJR東日本、横浜市との調整を進める。連続立体交差事業はまちづくりに大きな影響を与える事業となるので整備効果を最大限発揮できるよう関係局と検討する。

お知らせ

このほか、メガソーラー計画、携帯電話や家庭用ゲーム機の回収、ペット霊園などについて質問がありました。

二月十八日から二十一年第一回定例会が開かれています。この定例会では、主に二十一年度の予算案などを審議します。

このほか、メガソーラー計画、携帯電話や家庭用ゲーム機の回収、ペット霊園などについて質問がありました。

二月十八日から二十一年第一回定例会が開かれています。この定例会では、主に二十一年度の予算案などを審議します。

このほか、メガソーラー計画、携帯電話や家庭用ゲーム機の回収、ペット霊園などについて質問がありました。

お知らせ

二月十八日から二十一年第一回定例会が開かれています。この定例会では、主に二十一年度の予算案などを審議します。

